

里子屋便り

里子屋便りとは？

「里」は里山の里

「子屋」は江戸時代のがっこう（寺子屋）の子屋

豊かな自然の中で暮らしそのものが、

がっこう生たちの学び舎となっている里山の様子を

お伝えする便りです。

2026. 10

Vol. 39

生活クラブ生協大阪
がっこう部会

里山のがっこうは、「子どもが育つ・子どもと育つ・子どもを育てる」をモットーに活動！！

今年も始まった！！ 第14期生のスタート！

第1期から第13期までの卒業生に、「がっこう」が自分にとってどんな場所であったかを書いてもらい、それを卒業生文集としてまとめました。その文集から一部紹介します。14期上半期の様子も併せてお知らせします。

～～～第1～3期生～～～

里山のがっこうでは、普段通っている学校ではできない様々なことを経験することができました。みんなで協力して農作業を行ったことはもちろんですが、特に印象に残っていることはクラブ活動です。里山のがっこうで何かやりたいことがあれば、同志を募ってクラブを作り、自由に活動することができました。

私は手芸部と音楽部に所属しており、音楽部では、校舎の音楽室で活動し、自分で作ったピアノの曲をみんなの前で披露したり、里山のがっこうの校歌を作ったりしました。

校歌は音楽部の部員と一緒に作曲して、里山のがっこうでの思い出がたくさん詰まった歌詞も考えたので、校歌が完成に近づいていくにつれて、とてもわくわくしていたのをよく覚えています。がっこう生が集まるのは年に数回で、共に過ごす時間もわずかでしたが、またみんなと会って自然と触れ合いたいと思える、とても貴重な経験だったと思います。

～～～第1～6期生～～～

初めましての方とも遊ぶことが多く、初対面の方とも楽しく遊べる能力が身についたと思います。「知らない人が多いから」という理由で遊びのお誘いを断ることがあまりなく充実した私生活を送れていると感じています。のびのびと安心して自由になれる場所だと思っています。

窮屈な空気がまとまわりつく都会と違い、優しい空気が漂っているのでストレスを感じることなく過ごすことができました。

カラーの便りは
こちらから見る
ことができます！！



里山のがっこう

卒業生文集







お泊り、いいね～！



水生生物観察会
6月のがっこう



里山オリンピック♪



しまらっきょうの収穫

森あそび
7月のがっこう
森は涼しい~~



お問い合わせ先

がっこうの活動に興味を持たれた方はお気軽に
ご連絡ください。自然が、そこに！

連絡先：組織運営課 吉田 072-641-5561